

同窓会報

発行者
千葉県立富里高等学校同窓会
千葉県富里市七栄181-1
☎ 0476(92)1441
題字
谷平友紀(第26期生)
印刷
(株)北陽 ☎0476(24)3300

『開拓と協和』校訓



同窓会会長
雨宮 真吾

群青から紺碧へと変わった雲ひとつない空を断ち切るようにして、銀翼が急角度で飛翔して行きます。冷気に覆われた北総台地早朝の図であり、平成30年元旦の幕開けです。

みなさまには、益々ご清栄のこととお慶び申し上げますとともに、平素より富里高校同窓会活動にご理解とご尽力を賜り心より御礼を申し上げます。同窓会会長を仰せつかっております九期生（一九九七年三月卒）の雨宮真吾でございます。

現在は成田市議会議員として成田市政に参画すると共に、当会会員を始めとするみなさま方からのサポートを得ながら、前期に引き続き今期においても同窓会会長の職を務めさせていただいております。

私の胸中には、今でもふたつの富高愛が滾っています。「学校創立の礎として」「仁」を置き、富里の地に流れる先人の血を受け継ぎ、「開拓と協和を」を校訓とする」という「校訓」です。ちよつと近寄りたいたい文体ではありますが、文言の格好良さに魅かれ、当時は内容をよく理解できないまま丸暗記していたものです。仁とは儒教の五常の徳（仁義礼智信）からきているのでしょうか。孔子は仁をもって最高の道徳であるといい、他者に対する思いやりの心を「仁」と説いています。まあザックリといえば、心奥に情けを置き、パイオニアスピリッツと融和の気持ちを持併せ持て、といったところでしょうか。この教え、市民の付託を担って務める、市議会

議員としてのわたしの「こころの指標」となっております。

もうひとつの富高愛は「校歌・青春の翼」です。自身著名なロックンローラーであるとともに、多数の名曲を世に出して昨年逝った平尾昌晃氏の作曲です。その中の一節に、「空かけるあの翼は若人の明日」があります。わたしの好きなフレーズです。これからまた富校の歴史を刻み往く若者たちが、青春の翼に乗って大空高く飛翔されることを願っています。「あの翼は若人の明日」ですから。

今年度三〇期生が卒業し、同窓生数も8594人となりました。同窓生が日本国内はもとより海外においても、さまざまなところで活躍しております。青春の熱き思いや夢を語り合った日々、夢中で取り組んだクラブ活動の思い出など、同窓生の絆をより一層深めるとともに、われわれの母校である富里高校がみなさまの心の拠り所となればと考えております。

同窓会には、世代を超えて幅広い付き合いが出来るという魅力があります。また、会員同士の絆、それによる支援といったこともございます。会員のみならず、おかれましてはこれからは是非、お気軽にご参加いただければと願っております。



文化祭時に行われた同窓会総会参加者

本年におきましても、同窓生はもとより本校教職員をはじめ関係各位のみなさまのご支援、ご協力を賜りながら着実に歩んでまいりますので、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

ホームページから会報誌を見ることが出来ます。
お近くに同窓生がいらっしゃいましたら、お知らせください。
（富里高校ホームページをご覧ください）

新幹事のご紹介

【第三十期生】

小高 美穂さん（成田市）
佐藤 龍太さん（成田市）
安藤 美紀さん（成田市）
富樫 渚さん（山武市）
齋藤 達也さん（富里市）
鈴木 龍太さん（成田市）
加藤 梓さん（神崎町）
加藤 未麗さん（富里市）

新役員を支え、同窓会の発展にご協力をよろしく願います。

同窓会総会のお知らせ

平成三十年度は、

かざきの祭文化の部当日

九月二十二日（土）一〇時

一人でも多くの同窓生が出席され、活発な総会になることを期待しております。お待ちしております。

「元気」をもらおう

校長 櫛引 恒年

同窓生の皆様には、日頃より本校に對しまして御支援をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度、創立三十周年記念事業を無事終了し、次のステージに向けて歩み始めた富里高校です。これから同窓生の皆様に応援していただけるよう、職員生徒一同、努力していく所存です。

さて、生徒にとって、高校生活は三年間で終了となりますが、私たち教職員は長きにわたり生徒と一緒に生活をしていきます。多くの人が一緒に取り組む高校生活ですから、うれしいことがたくさんあります。その中で私たちは、在校生の活躍・



台湾高校生との学校交流

頑張り・笑顔等から「元気」をもらっています。時には卒業生の活躍が報告され「元気」をもらうこともあります。

今年度も、たくさんの「元気」をもらいましたので主なものを紹介します。

【一学期】

3年男子（陸上部）が千葉県陸上競技選手権大会1500mに優勝し、関東大会出場。同選手はスイカロードレース大会でも招待選手として出場し、大学招待選手が多数いる中、2位でゴールし、富里市長からも「すごいね!」と言われた選手です。台湾高校生との学校交流会で、台湾語のできる生徒たちが通訳として大活躍。

全校生徒の63%が一学期皆勤。

【二学期】

3年女子が国体ボーリング競技少年女子団体戦で5位入賞。

2年男子（陸上部）が千葉県高校新人大会陸上競技走り高跳びで5位入賞。

2年女子（書道部）が千葉県総合文化祭書道部門で入賞。来年度の全国総合文化祭長野大会書道部門千葉県代表に内定。

生物部が千葉県立農業大学校主催生物研究発表大会にて、優秀ポスター賞・ドクターホフマン科学奨励賞を受賞。



バスケットボール部新人戦県大会にて

【三学期】

ジャズオーケストラ部がスチューデントジャズフェスティバル東日本大会で最優秀賞獲得。

バスケットボール部が男女とも千葉県高校新人大会でベスト16。

紙面の都合で全てを紹介できないのが残念ですが、本校HPにて紹介しています。お忙しいことと思いますが、HP「富高通信」をご覧ください、皆様の高校時代をなつかしく思い出していただけたら幸いです。同窓生の皆様にも在校生の活躍等をお伝えし、少しでも元気になってもらえよう、これからも取り組んでいきたいと思っています。引き続き富里高校の応援者として御支援をよろしく願っています。



第29期生 榊原 宏
平成28年度 三年A組
進路先…日本大学生産工学部

私は高校を卒業してから、日本大学生産工学部に通っています。生産工学部（略生産工）は、「日本で唯一の学部。」という魅力があり、座学だけでなく、卒業後、すぐに社会で通用する技術を身につけるための実習が多い大学でもあります。

私は、生産工の野球部に入部しました。朝練しかないという変わった部活で、平日は一時間、土日は二時間と少ない時間ですが、練習に取り組んでいます。また、当面の目標としては、二年生までが出場できる新人戦が、六月に行われるので、そこ



に調子をあわせて行きたいと思っています。皆さんもやりたいことや、今出来ることを、全力でやり、悔いのない高校生活を過ごしてください。



私は、春から八千代リハビリテーション学院という専門学校に通っています。

理学療法士を目指している理学療法学科と作業療法士を目指している作業療法学科とがあり、理学療法学科には昼間コースと夜間コースとがあります。その中で私は、理学療法学科の昼間コースに所属しています。

今は、たくさんの骨や筋肉、神経の名前、検査方法や病気の原因や対処法などを学んでいます。覚えなければいけないことがたくさんあり、三年で卒業するので勉強は大変です。授業が終わってから学校に残って勉強することもあります。勉強は大変ですが、クラスメイトや友達がいるので楽しく学校生活を送っています。

私は、土日だけアルバイトをしています。大変ですが、勉強もアルバイトも両立できるように頑張っています。

第29期生 等々力 萌
平成28年度 三年A組
進路先…八千代リハビリテーション学院

ます。みなさんも夢に向かって頑張ってください。

第29期生 波多野 優樹
平成28年度 三年A組
進路先…城西国際大学薬学部

私は春から東金市にある城西国際大学に通っています。私は、人見知りの性格なので友達ができるのかとか、勉強の方はしつかりついていけるのかとか不安もありました。しかし、入学後に行うフレッシュマンセミナーという一泊二日のオリエンテーションに行き無事友達もできました。

勉強の方では、専門的な内容が多くなり、授業時間も五十分から九十分という変化に慣れることは大変でしたが、面白い内容や役に立つ情報があるのでその分得るものも多いです。

最後に、私には薬剤師になるという目標があります。残り五年間しっかりと勉強をし、患者さんの役に立ち、笑顔にできるような薬剤師を目指して頑張っていこうと思います。

第29期生 鬼澤 陸
平成28年度 三年B組
進路先…自衛隊

学校を卒業してから自分は自衛隊に所属しています。学生からの社会

人は、本当に大変で苦労が絶えません。今でも高校生に戻りたいと思いつきながら仕事をしています。しかし社会人は様々な人との付き合いがあるので、とても楽しいです。人付き合いが上手いくと仕事は案外楽になるものかもしれない。自分は楽しませてもらいながら、仕事をしています。自衛隊はみんな明るくとても楽しいです。



第29期生 伊藤 翼
平成28年度 三年C組
進路先…千葉美容専門学校

私は高校を卒業してから、千葉美容専門学校に入学しました。

専門学校は、高校と違う新たな授業や実習や、構内コンテストや学校祭などもありとても充実しています。また、クラスメイトも、とても個性があり同じ美容の道へ歩むので話が合うためとても楽しいです。

今は、ワインディングという国家試験の一つでもある作業を頑張っています。

います。このワインディングやカットなどは、全国大会がある程で美容学生にとって一番に目指すところです。私は十一月に横浜で美容の大会に参加しましたがレベルの高い技術を近くで触れられていい経験になりました。

あと一年で卒業。国家試験や、就職活動があるので気を引き締めて頑張りたいと思います。

みなさんも、進学や就職など自分の夢に向けて頑張ってください。



第29期生 小高 美幸
平成28年度 三年D組
進路先…イオンリテール株式会社

私は高校を卒業してから、イオンに就職しました。初めは十三泊の研修を受け、そこから自分の配属された店舗で約二ヶ月研修を受けました。就職してから幅広い年代の方と関わる機会が増え、コミュニケーション能力が高まりました。

最初は分からないことだらけでし

たが、周りの同期や上司、パートさんに支えられ、できることが増えてきました。

大変なこともあります。休日は高校の友達と遊んだりとても充実した日々を過ごしています。

今年から二年次になり、新入社員ではなくなるので、今以上に社員としての自覚を持ち頑張っています。

第29期生 平山 結佳
平成28年度 三年D組
進路先・昭和学院短期大学

私は高校卒業後、栄養士になるために昭和学院短期大学に通っています。



心肺機能の実験時の風景(左端)

学校の授業は、座学はもちろん、調理実習や実験なども行います。調理実習ではとてもダサイ、顔と手しか出ない割烹着を着て行い、最初は恥ずかしさがありました。が今では愛着が湧いています。実験では白衣を着ておかない、今まで学んできたことを詳しく学んでいます。短大というところもあり毎日授業が入

っており、課題やレポートに日々追われています。

今年は就職活動があり、高校を卒業してからあつという間だったと感じています。あと、一年しかない学生生活を有意義に過ごしたいと思っています。皆さんも一日、一日を大切にして過ごして下さい。

第29期生 片平 日菜
平成28年度 三年E組
進路先・日本大学商学部

私は、高校を卒業後、日本大学商学部に入學し、一人暮らしを始めました。

大学は、必修の授業の他に様々な講義があり、自由に時間割を組むことが出来るのが魅力の一つです。そして、その他にサークル選びがあります。中学の時にバドミントン部だったことから、そのサークルを選択しました。気分転換にもなり、とても楽しいです。練習の他に、合宿や納涼船、忘年会など色々な行事がありました。

他にも入学後、多くの友達が出来、その友達を通して、さらに交流の輪を広げていくのが楽しいです。そこで、仲良くなった友達と遊びに出掛けることがあります。楽しいことも多いですが、大学生活で一番大切なのは勉強です。私は、特に検定の勉強に励んでいます。様々な検定があ



サークルの友人と納涼船にて(左端)

りますが、私は簿記と中国語の検定を受けました。大学では、奨励制度があるので、積極的に検定を受けています。

先ほど述

べた一人暮らしは、最初は不安に思うこともありましたが、今はエンジョイしています。自分の好きなように部屋をコーディネート出来るので楽しいです。しかし、実家にいた時は、頼っていた部分がなかったので、一人暮らしの大変さが身に染みしました。そして、自立して家族の大切さを感じる事ができました。一人暮らしに慣れてきた頃に、アルバイトを始めました。アルバイト探しは、大学生になると、出来る仕事の幅が広がるので、どのようなアルバイトにするか悩みました。現在は、やりがいのある仕事をしています。

大学に入ってもうすぐ一年が経ちますが、こんなにも毎日充実した大学生生活が送れると思っていまません。高校での進路決めは苦労しましたが、この大学を受験して良かったと思っています。これからも、多くの友達と切磋琢磨しながら様々なことに挑戦していきたいと思っています。

第29期生 飯田 彩恵
平成28年度 三年F組
進路先・国際トラベル・ホテル
・ブライダル専門学校

私は、高校卒業後、千葉市にある国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校に進学し、現在ブライダル科ウエディングプランナーコースに在籍しています。

専門学校なので、専門知識を学ぶことはもちろん、チャペルなどの実習設備が整っているため、実技の授業もとても充実しています。授業で身につけたことを生かし、夏には全員企業実習で、一ヶ月間ホテルに勤務しました。

そして何よりも、リゾート視察や海外研修といって、長野の軽井沢へ一泊二日でチャペルを見学しに行ったり、マレーシアのパナン島とクアラルンプールへ五泊六日で現地の挙式を体験したりと、イベント続きの忙しい一年でした。

専門学校生になってからの一年間は、とても濃く、びっくりするほどあつという



企業実習先の社員さんと(左端)



ワインディングの大会後にて
(左端下段)

第29期生 石井 雄大
平成28年度 三年F組
進路先…千葉美容専門学校

間でした。気づけばもう二年生になるうとしています。
卒業して一年経った今、すごく思うことがあります。
“高校生活めっちゃ自由だったな。”という事です。「これ将来必要なの？」と思う勉強ばかりかもしれないですが、自分のやりたいことに没頭できるのは高校生までです。後になつてその時間の大切さに気がつきます。私もまだ学生という部類ですが(笑)やっぱり高校時代は特別です。きつと、今のみんなにはまだ分からないと思いますが、分かる時が絶対に来るはずですよ。
だからこそ、今私の立場で言えることは、“とにかくやりたいことは今のうちにやって、なんでも楽しんでほしい”ということです。「人生楽しんでもん勝ち！」勉強も部活も恋も、応援しています😊

僕は、高校を卒業して、千葉美容専門学校という名前の通り、美容師の資格を取るための学校に進学をしました。

一クラス四十人程度で二クラスあります。入学当初は中々周りと話すことができずにいましたが、授業が始まると、実習の時間に様々なことを話しながら学んでいくので、すぐに仲良くなることができました。今は、国家試験課題のワインディングというパーマ技術を中心に練習をしています。ワインディングは、関東大会や全国大会もあるのでてもやりがいを感じます。

国家試験は、まだ先なのですが、もうすぐ就職活動が始まります。これからは、今まで以上に頑張っていこうと思います。

第29期生 成毛 瑠依
平成28年度 三年F組
進路先…東京情報大学看護学部

私は高校を卒業後、看護師を目指して東京情報大学に通っています。男性での看護師は珍しいと思われがちですが、現在では男性も多く、私のクラスにも男性がたくさんいます。夏にはカナダに行き、カナダの大学で医療の語学を学んだり、施設にいった実際の医療現場を見学したりしました。そこで大変だったことは、とにかく会話です。私は英語が得意

な方ではなかったなので、笑顔でなんとか乗り越えました。高橋優さんの歌で『きつとこの世界の共通言語は英語じゃなく笑顔だと思おう』という歌詞がありますが、まさにそうじゃないかと思えました。

このような体験から、私は病気で苦しんでいる人を一人でも笑顔にできるように、常に笑顔で患者さんに寄り添うことのできる看護師になりたいと思います。



カナダ ナイアガラ滝にて(左下)

第29期生 宮川 彪瑠
平成28年度 三年F組
進路先…日鉄住金物流君津

私は高校卒業後、君津市にある日鉄住金物流君津に入社しました。四月に入社をし、最初の三ヶ月間は新人全員で新人研修を受けました。この三ヶ月間は社会人としてのあるべき姿や、新日鉄住金グループの一

員としての考え方など、とても実りある研修を受けました。

七月より各部署に配属され、私は、輸送課輸送係に配属されました。輸送係とは、君津製鉄所からの陸送の大多数を管轄している部署です。納入場所は全国津々浦々で、北は北海道から西は九州まであります。その中で、私の業務は外注のドライバーさんの受付や出発をさせる送り出しという業務をメインにやっています。

毎日ドライバーさんに、「どう説明したら理解しやすいのか」と試行錯誤をしながら仕事をしています。

また、指示ミス等も出ないようにお客様の要望をしっかり理解して、伝え方なども工夫しながらやっています。一日に一〇〇台近くの車がきて、とても忙しく仕事が嫌に感じる日もあります。

私はまだまだ未熟で、失敗して凹む時もありますが、めげずに若者らしく何にでも挑戦できる社会人になれるようこれからも頑張っていこうと思います。



所属部署にて

かさぎの祭文化の部報告

生徒会担当 金澤 安宏

平成29年度かさぎの祭文化の部は、9月15日に校内発表、16日に一般公開を開催しました。台風接近中だったが好天に恵まれ、多数の一般客が来校して盛況でした。卒業生も多数来校してくださいました。この紙面をお借りして卒業生に感謝申し上げます。



かさぎの祭体育の部報告

平成29年9月21日、天候にも恵まれ、青空の下、元気いっぱいクラス対抗の長縄飛びや100メートル走などの競技に臨んだり、頑張っている仲間を応援したりしている姿が多く見られ、笑顔の溢れる一日となりました。今年の総合優勝は、2年B組でした。



優勝 2年B組



全校生徒でラジオ体操

編集後記

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。

これまで、多くの同窓生から近況報告を頂き同窓会報も記念すべき二十号を発行することができました。

今後も皆様のご協力を頂き、三十号発行に向け、編集委員一同頑張つて参ります。よろしくお願ひいたします。

まだ、近況をお知らせ頂いてない方、以前、ご紹介させていただいた方のその後もお知らせいただけたらと思います。

(秋葉孝之)

富里高校を支え続ける校歌「青春の翼」を作曲してくださった平尾昌晃さんが、昨年七月二十一日にご逝去されました。富高生にとって忘れることのないメロディーを残してくださった平尾昌晃氏に弔意を示し、十月末に執り行われた「故 平尾昌晃 葬儀・告別式」の際に、富里高校同窓会より供花をお贈りいたしました。ご冥福をお祈りいたします。



平尾昌晃氏 来校(昭和61年4月 開校式・入学式)

本校校歌作曲 平尾昌晃さん 逝去